

＜ワシントン日本商工会 30 周年記念＞

Invitation to Apr 19th Seminar

『「内なるグローバル化」推進の課題』

“Inner Globalization of Japan” and Sogo Shosha

-encouraging inward foreign direct investment
and fully utilizing foreign talent-

講演者：伊藤忠経済研究所
秋山 勇 所長

昨年設立 70 周年を迎えた商社業界団体「日本貿易会」では、内外情勢や商社の経営に重要な影響を及ぼす旬のテーマを取り上げて集中して調査・分析を行う「特別研究会」を実施しています。2015 年には『「内なるグローバル化」と商社の役割』と題する特別研究会を立ち上げ、2 年に亘る研究を経て、2017 年 10 月にその成果を出版しました（書籍名：『「内なるグローバル化」による新成長戦略と商社』）。日本はこれまで、海外への事業投資など「外へのグローバル化」を積極的に進めてきました。しかし人口減少や少子高齢化という課題に直面している今日、これを乗り越えて日本の活力を維持するためには、ヒト・モノ・カネ・情報などを日本に呼び込む「内なるグローバル化」も推進し、外と内、双方向でのグローバル化を進展させることが鍵となります。特別研究会では、立ち遅れている日本の「内なるグローバル化」の諸課題を検討し、問題解決に向けて商社が果たしている役割や、今後果たすべき役割に関して考察しています。今回、ワシントン日本商工会（JCAW）は、本特別研究会の座長を務めた伊藤忠経済研究所長の秋山勇氏をお招きして、報告書の内容に加えて、特別研究会で実際に行われた議論の様子なども披露頂き、日本企業が如何に「内なるグローバル化」を推進すべきか、という“日本市場再興”に向けた意見交換の場を設けることを、経団連米国事務所のご協力を得て企画致しました。

秋山 勇（あきやま いさむ）氏・略歴

1982 年伊藤忠商事株式会社入社。中東・北アフリカ・欧州向け発電プラント輸出営業の後、2002 年よりプラント・プロジェクト部門企画統轄課長、2006 年より欧州経営企画部長として経営企画業務全般を、また 2009 年より海外市場部他にて海外経営総括業務を担当。2012 年より 2015 年まで米国ワシントン事務所長として国際政経情勢分析に従事。帰国後、開発・調査部長代行、並びに現職。

海外駐在通算 11 年（英国ロンドン／93～98 年、及び 06～09 年。米国ワシントン DC／12～15 年）。慶應義塾大学商学部卒業。



講演者



秋山 勇 氏

伊藤忠経済研究所長

Mr. Isamu AKIYAMA

General Manager

ITOCHU Economic Research Institute
ITOCHU Corporation

日時:

2018 年 4 月 19 日(木) *昼食付
午後 12 時～午後 1 時 30 分
(12:20 講演開始)

使用言語:

日本語

会場:

Keidanren USA
1200 17th Street, NW
Suite 201
Washington, DC 20036

会費:

無料(JCAW 会員のみ)

***非会員の方は \$ 10**

申し込み:

オンライン www.jcaw.org

定員 40 名

4 月 13 日(金)午後 3 時締切

お問い合わせ:

JCAW Office

Phone: 202-463-3947

office@jcaw.org